

佐世保史談会 令和2年11月度

定例研究発表会（および『談林』発送）のご案内

佐世保史談会会長 中島 眞澄

秋麗の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
11月は機関誌発送作業の予定でしたが、臨時に研究発表も行うことに致しましたのでご案内申し上げます。

会員の皆様はじめ、市民の皆様には感染予防に十分ご配慮の上、ご来場いただきますようお願いしております。

日 時 令和2年11月28日（土） 13:00～16:40
*発表会終了後、機関誌『談林』発送作業（会員）
会 場 佐世保市立図書館 3階視聴覚室
（公共交通機関でお越しください）
主 催 佐世保史談会
参加費用 200円（資料代）
問合わせ先 廣田 昌 呂 TEL 32-4464

（1）研究発表 13:00～14:30（質疑等含む）

主 題 中田正輔の佐世保市政40年をたどる

発表者 橋口孝三郎（はしぐちこうざぶろう）会員

この胸像は市役所玄関前にありますが、「これ誰？」という若い人も多いのではないかと思います。

その意味で、今回の発表を聞いていただくことは中田正輔の業績と人となりを、表と裏から知ってもらい、この胸像も見直してもらおうことになると思います。

「昭和は遠くなりけり」を実感するこの頃ですが、昭和の佐世保を経験された方にとっても、この40年間には「こういうこともあったんだ」と、薄れかけた記憶を呼び起こす「よすが」になれば幸甚です。



中田正輔胸像（市役所玄関前）

（2）機関誌『談林』発送作業（会員） 14:40～16:40

〇年に1回発行の研究機関誌『談林』が出来上がりました。
会員その他の読者への発送作業に対し、会員の皆様のご協力をお願いいたします。